



'09
混迷に動ぜず
先駆ける
者たち
リーダー

「分社化の成果が出ています」と力を込める。人材派遣、飲食サービス、介護などの事業を柱とするアスクゲートは2000年の設立以来、右肩上がりの成長を続け、07年には主力事業ごとに分社化。同社は持ち株会社に移行した。

その結果、人材派遣と飲食サービスの両部門の利益が大幅にアップ。介護は特に人材の定着率が上がった。09年3月期連結決算では、前年を上回る年商35億円を見込む。「部下たちの意識、モチベーションも上がった。以前なら私に対応していたような仕事でも、任せられるようになり

成功した分社化 主力事業の利益が上昇 齊藤三寛氏

アスクゲート社長

ました。社員が新規事業やサービスを提案するといった積極的な動きもある」
社員の平均年齢は27歳。成長する若い社員と35歳のトップが共に汗を流す、活気あふれる様子が目に浮かぶ。次のステップとしては「3、4年で売上高50億円の達成」という大きな目標を掲げる。

(さいとう・みつひろ)1973年旭川市生まれ。20歳で独立。アスクゲートを持ち株会社とし、人材派遣、飲食、介護、店舗再生事業などを展開する。